

令和6年度 龍ヶ崎市生活安全推進協議会

日 時：令和6年11月22日（金）

午前9時半から

場 所：龍ヶ崎市役所附属棟1階第1会議室

次 第

1 開会

2 あいさつ

3 龍ヶ崎市における防犯対策について

4 講演会

〈講 師〉 株式会社ステップ総合研究所 ^{きのした}木下 ^{ふみえ}史江 様

〈テーマ〉 「防犯について」

5 質疑応答

6 閉会

安全で安心な龍ヶ崎を目指して



©龍ヶ崎市

龍ヶ崎市生活安全条例(平成14年4月1日施行)

都市化の進展や生活様式の多様化に伴い、地域社会における犯罪抑止機能の低下が問題とされ、地域の連帯による安全への取組みの強化が求められています。また、情報化の進展に伴う社会経済活動の複雑化・多様化により、様々な犯罪が危惧され、それに的確に対応しうる警察体制の強化も課題とされています。

このような中で、「地域の安全は地域で守る」という考え方の下に、地域住民や自治体・警察などが一体となって地域安全活動に取組み、災害や犯罪などに対応できる地域社会の機能や能力を高めていこうとする動きが各自治体で活発化したことで、当市におきましても平成14年の条例制定に至りました。本条例は、龍ヶ崎市、市民、事業者及び土地建物所有者などが一体となって、自主的な安全活動を推進し、生活環境を整備することにより、安全で安心できる地域社会の実現を図ることを目的とするものです。

本条例第7条により、市は、犯罪や事故などの現状把握に努め、生活安全施策を推進するため、生活安全推進協議会を設置することが定められています。

生活安全推進協議会の組織構成

顧問

茨城県議会議員	坂本 隆司
茨城県議会議員	中山 一生
龍ヶ崎警察署署長	殿岡 秀夫

事務局

龍ヶ崎市 総務部 防災安全課
地域安全グループ

委員

龍ヶ崎市長(会長)	萩原 勇	龍ヶ崎市青少年相談員連絡協議会会長	小更 修
龍ヶ崎市議会議長	油原 信義	青少年育成龍ヶ崎市民会議会長	浅野 好紀
龍ヶ崎市教育委員会教育長	大古 輝夫	龍ヶ崎地区少年警察ボランティア連絡会会長	池野辺 修
龍ヶ崎市総務部長	大貫 勝彦	龍ヶ崎地区金融機関防犯連絡会会長	横山 英則
龍ヶ崎警察署生活安全課課長	滝浪 透	龍ヶ崎市PTA連絡協議会会長	近野 英樹
龍ヶ崎市学校長会会長	小林 孝太郎	龍ヶ崎市子ども会育成連合会会長	浅野 好紀
茨城県立龍ヶ崎第一高等学校代表	内田 昌美	龍ヶ崎市商工会会長	塚本 裕
茨城県立龍ヶ崎第二高等学校代表	根本 誠次	龍ヶ崎市更生保護女性会会長	所 洋子
茨城県立龍ヶ崎南高等学校代表	後藤 賢	龍ヶ崎分区保護司会会長	服部 祐一
愛国学園大学附属龍ヶ崎高等学校代表	高野 正男	龍ヶ崎市民生委員児童委員連合協議会会長	三浦 能
流通経済大学代表	尾曲 昭司	龍ヶ崎市女性会会長	中村 寿子
龍ヶ崎市防犯連絡員協議会会長	中澤 清	茨城県宅地建物取引業協会牛久・龍ヶ崎支部長	辻村 春樹
龍ヶ崎市子どもを守る110番の家の会会長	原 友香理	龍ヶ崎市消防団団長	渡邊 孝

生活安全推進協議会の役割

- 地域安全活動推進上必要な事項の把握
- 市民の安全意識の高揚
- 犯罪、事故などの被害の未然防止、拡大・再発防止などに関する対策 など



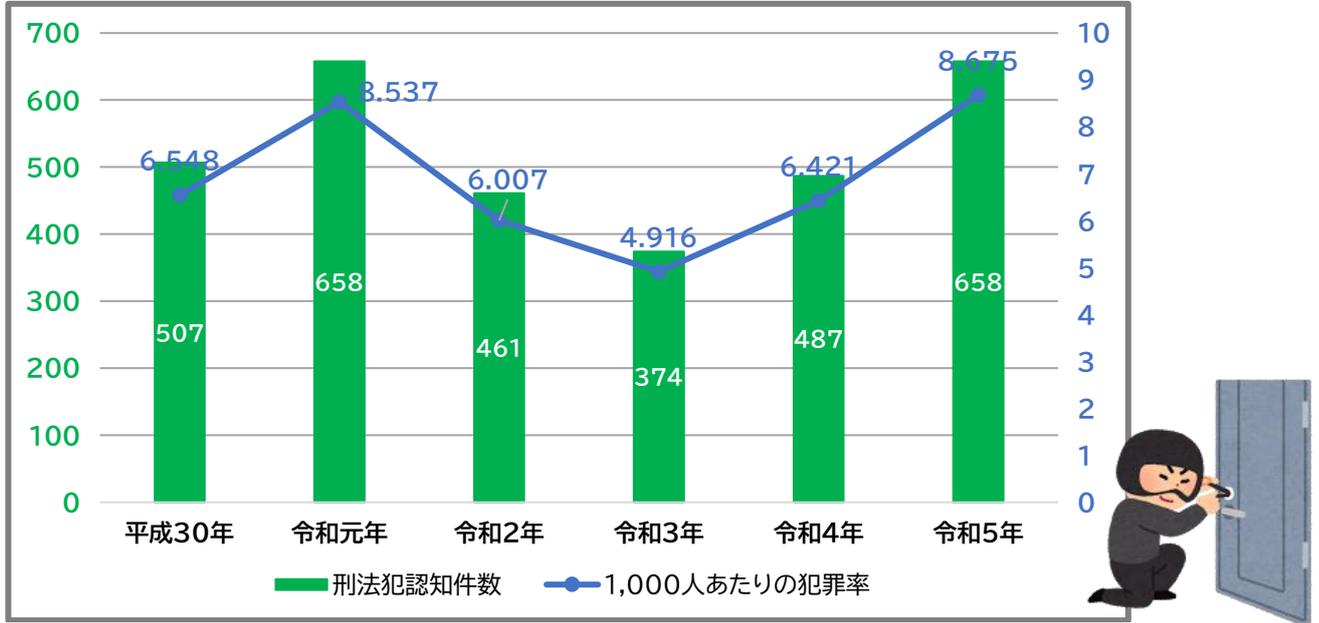
令和4年度龍ヶ崎市生活安全推進協議会 講演会の様子

犯罪発生状況

龍ヶ崎市の刑法犯認知件数

刑法犯認知件数とは・・・

- 凶悪犯(殺人、強盗、放火、強姦など) ●粗暴犯(暴行、傷害、脅迫、恐喝など) ●知能犯(詐欺、横領、汚職など)
- 窃盗犯(乗り物盗、(非)侵入盗など) ●風俗犯(賭博、わいせつなど) などの犯罪が認知された件数



龍ヶ崎市の犯罪率ワースト順位は、茨城県内44市町村中、平成30年は30位、令和元年は5位、令和2年は18位、令和3年は23位、令和4年は12位、令和5年は7位となっています。

近隣市町村の状況(令和5年中)

自治体名	刑法犯総数 (認知件数)	1,000人当たりの 犯罪率	犯罪率順位 (ワースト順位)
土浦市	1.284	9.057	4
つくば市	1.686	6.795	22
稲敷市	408	10.705	1
牛久市	557	6.614	24
龍ヶ崎市	658	8.675	7
河内町	44	5.555	35
取手市	598	5.771	32
利根町	82	5.438	36

刑法犯認知件数全国との比較(令和5年中)

刑法犯認知件数上位都道府県

順位	都道府県	件数	順位	都道府県	件数
1	東京	89.098	6	千葉	37.538
2	大阪	80.148	7	兵庫	37.267
3	埼玉	49.653	8	福岡	33.284
4	愛知	46.832	9	北海道	22.232
5	神奈川	43.846	10	茨城	19.767

※数値については茨城県警察ホームページより

龍ヶ崎市の防犯体制

■龍ヶ崎市防犯連絡員協議会

- 防犯連絡員で構成された防犯組織で、地域ごとに分会があり、現在 19 の分会が活動しています。
- 地域安全活動に熱意があり、地域の実情に精通した方の中から、竜ヶ崎地区防犯協会会長(龍ヶ崎市長)・竜ヶ崎警察署長の連名で防犯連絡員を委嘱しています。 ※令和6年7月末時点で 433名
- 各分会では、子どもの見守りをはじめ、地域の実情に合わせた活動を展開している他、市や警察署が行うイベントやキャンペーンなどへの協力・支援活動も行っています。

■北竜台防犯ステーション(通称:HBS)

- 警察署、交番などが設置されていない北竜台地区の防犯の拠点として、地域の防犯体制をさらに充実させるために設置されました。
- 下校時の児童・生徒の見守りや、青パトを利用した市内全域のパトロールの拠点としての活用、また、地域安全キャンペーンなどの啓発イベントを警察署などと連携して行っています。
- 通常、防犯サポーターが勤務していますが、勤務が休みとなる火曜日には、北竜台地区の防犯連絡員を中心とした地域の方々のご協力により開所しています。
- 警察官、防犯連絡員や市民の方々も来所しており、パトロール中の情報交換や防犯にかかる相談、警察署・防犯関係団体との連絡などを行っています。
- 設立年月日:平成 22 年 11 月 22 日
- 所在地:龍ヶ崎市小柴 5-2-7



■防犯サポーター

市内における犯罪発生を抑止及び市民の交通安全意識の高揚を図るため、警察官 OB や消防士 OB などの13名の防犯サポーターを雇用しています。

●防犯サポーターの役割

- ◆北竜台防犯ステーションの運営◆登下校時の児童の見守り◆青パトを利用した市内全域のパトロール
- ◆各種事件や不審者情報が発生した地域の重点的な警戒活動など

■Ryu パト会(流通経済大学生によるパトロール活動)

- 流通経済大学、竜ヶ崎警察署、龍ヶ崎市で締結した『「安全で安心なまちづくり」に貢献する活動に関する協定』に基づき、「ボランティア活動員」として委嘱された流通経済大学生により組織されています。
- 通学や部活動など普段の生活の中で、ビブスを着用してパトロールを行うことで、犯罪の予防や市民の体感治安の向上、市民の防犯及び交通安全に対する意識の向上に貢献しています。
- 市や警察署が行う防犯・交通安全などの啓発イベントへの協力も行っています。
- 令和6年度ボランティア活動員:100名



龍ヶ崎市の防犯への取り組み

防犯パトロール実施中

防犯のぼり旗の配布

市内の自治会などに対して、龍ヶ崎地区防犯協会が作成する防犯用のぼり旗を配布し、掲出しています。

◆『防犯パトロール実施中』・『こども安全パトロール中』・『自動車の盗難に注意』 など

防犯灯の設置

夜間における市民の安全と犯罪の防止を目的として、地元自治会の代表者や市内の小中学校・高等学校からの要望を受け、LED防犯灯の設置や修繕を行っています。

防犯カメラの設置

防犯カメラの映像は、多くの事件・事故に関する捜査や早期解決に大きな役割を担っています。

市では、犯罪の抑止や早期解決により、犯罪のないまちづくりを推進するため、防犯カメラの設置場所について警察と協議を行い、平成26年度から市内の主要交差点などへ設置しています。

●設置場所 (令和6年3月末時点:34箇所)

交差点:◆市役所前◆龍ヶ崎市駅◆龍ヶ岡公園前◆警察署前◆馴馬◆上町◆中根台四丁目◆竜ヶ岡中央◆竜ヶ崎駅前◆若柴公園◆半田北◆松ヶ丘2丁目◆北方◆川原代小学校前◆梶内 など

その他:◆長山・城ノ内・馴柴コミュニティセンター◆北竜台防犯ステーション など



防犯カメラ設置補助金

自主防犯活動の補完として防犯カメラを新規設置する自治会などの地域団体に対して、防犯カメラの設置費用の一部を補助する事業を行っています。(令和5年度補助金交付実績:2団体、6基分)

青色防犯パトロール講習会

龍ヶ崎警察署と連携して、青色防犯パトロール車で青色回転灯を使用したパトロールを行う場合に受講が必要となる、青色防犯パトロール講習を年2回の頻度で開催しています。



防犯キャンペーン

地域安全キャンペーンや中学生1日防犯連絡員、防犯ポスター展などの各種イベントにおいて、啓発チラシや防犯グッズなどの配布を行い、市民の防犯意識の向上を図っています。また、他団体が主催する運動などにも参加しています。



歳末地域安全キャンペーン



中学生1日防犯連絡員



小・中学生防犯ポスター展